

患者さんへ

『医療の安全な取り組み』への参加のお願い

安全な医療は患者確認からはじまります。そのためには患者さんの活動への参加が必要です。患者まちがいを防ぐために、以下の点についてご協力をお願いします。



《患者さんが実行できる3つのチェックポイント》

1. 自らフルネーム(姓と名前の両方)と生年月日を言ってください。

患者さんの取り違いは大事故につながる恐れがあります。本人確認のためには、診察・検査・処置などのたびに、ご自身にフルネームと生年月日を言っていただくことが一番確実な方法です。

2. 処方されたお薬は、ご自身の目で確かめてください。

お薬を安全に使用していただくために、また、間違い防止のために、もらったお薬は次の項目をご自身の目で確かめてください。



- ①袋や容器に自分の名前が書かれている。
- ②いつもの薬と同じである。違っているときはすぐに届け出る。
- ③薬の名前、服用時間、回数、量、飲み方(使い方)は「お薬説明書」で確認する。

3. 疑問があれば、すぐに医療スタッフに尋ねてください。

いつもと違うと思ったり、不安に感じたりしたことは、遠慮せずに医療スタッフに尋ねてください。

院長